

開発情報(開発者支援キット[DK])の概要

UB-100f-J2(BT)向け

2020年8月7日 第1.0.0版

株式会社アートファイネックス

1. はじめに

本書は、弊社 UHF 920MHz 帯リーダ・ライタ UB-100f-J2(BT) (以下、リーダ・ライタとします) を使用し、ソフトウェア開発を行なうための開発情報について説明するものです。

※ 商品名及び製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。

2. リーダ・ライタ

対象となるリーダ・ライタは下のとおりです。

表 2-1

名称	使用プロトコル	対象機種
ART Finex UHF リーダ・ライタ f ファミリ	URW-SP プロトコル	UB-100f-J2(BT)

リーダ・ライタは Bluetooth(BLE)で通信を行います。各 UUID は下のとおりです。

サービス: 0000ffb0-0000-1000-8000-00805f9b34fb

キャラクタ: 0000ffb2-0000-1000-8000-00805f9b34fb

NOTIFY: 00002902-0000-1000-8000-00805f9b34fb

3. 開発手法

開発情報には、以下のものが同梱されています。

- プロトコル仕様書
- アプリケーションを開発される方向けの開発者情報(Android 版と iOS 版)
- ファームウェアのアップデートツール
- サンプルアプリケーション
 - ・Android:「UBReadTagBLE」(Google Playにて配布しております。)
<https://play.google.com/store/search?q=ubreadtagble&hl=ja>
 - ・iOS:「UBReadTagBLE」(App Storeにて配布しております。)
<https://apps.apple.com/jp/app/id1524607129>

※上記 URL リンクは変更される可能性があります。

リーダ・ライタを使用したソフトウェア開発は、リーダ・ライタプロトコルを使用して行います。

プロトコル仕様書は、URW-SP プロトコル仕様書です。仕様書には、リーダ・ライタを制御するためのコマンド定義が記載されています。

以上